

2017 年度

公益財団法人三鷹国際交流協会
事業報告書・決算書

自 2017 年 4 月 1 日

至 2018 年 3 月 31 日

公益財団法人三鷹国際交流協会

目 次

事業報告書

事業の概要	3
会員の現況	5
事業実績	6
理事会等の開催実績	15
役員体制	18

決算書

貸借対照表	22
正味財産増減計算書	23
正味財産増減計算書内訳表	25
財務諸表に対する注記	27
附属明細書	30
財産目録	31
監査報告書	32

参考資料

収支計算書	35
収支計算書に対する注記	47

事業報告書

事業の概要

2017年度の三鷹国際交流協会(MISHOP)は、「市民と外国籍市民の交流促進」、「市民の国際理解の促進」、「外国籍市民の生活・教育支援」をはじめ、さまざまな活動を、多くの会員の皆様の参加と協力により積極的に展開することができました。

三鷹国際交流フェスティバル(MISHOP WORLD2017)は、本年度も「手をつなごう、世界はひとつ」をテーマに、井の頭公園西園文化交流広場及び野球場周辺を会場として、9月24日に開催しました。来場者に対する安全確保と快適性を重視しつつ、6回のフェスティバル実行委員会を開催して準備を進めました。当日は天気にも恵まれ、来場者が初めて延べ5万人を超えるなど大変盛況の中、実施することができました。

国際交流事業は、世界を食べよう、課外ラウンジなどのボランティア企画国際交流事業や国際交流ウォークラリーなどを実施し、外国籍市民やボランティアの協力のもと、多くの皆様にご参加いただきました。

国際理解の推進事業では、多文化理解の推進を目指し、世界遺産総合研究所の古田陽久所長と東京外国語大学大学院の山口裕之教授による国際理解講座を開催しました。また、ことばと文化講座(韓国コース・全10回)を夜間に開催するなど、日中は仕事などで多忙な方でも参加できるような工夫をしました。

外国籍市民への生活・教育支援事業は、日本語教室や小中学生を対象とした子ども教室、総合防災訓練への参加やボランティア向けの講習会や勉強会、日常生活相談などを実施しました。

この他、昨年度に引き続き、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた外国人おもてなし語学ボランティア育成講座を東京都と共催で開催しました。今年度は保育サービスを実施し、2人の利用がありました。

6年目を迎えた各部会活動は、2017年度も各理事が引き続き部会長を担い、会員や外国籍市民がより参加しやすい組織として活発な部会活動を継続して展開しました。

以上のように、事業実績で示すとおり、イベント部会(一般・青少年)、多文化教養、サポート・サービス、広報の各部会メンバーや会員をはじめとする多くの参加者のご協力のもと、安定した事業運営を図ることができました。

理事会・評議員会は、それぞれ適時に開催され、3月27日開催の第2回臨時理事会では2人の副理事長の選任や各種規程の一部改正等が可決承認され、組織体制の強化や円滑な組織運営を推進することになりました。

財務状況については、当初予算では基本財産の取崩し額 2,688 万円余のところ、繰越収支差額による減額補正や予算執行の工夫に取り組んだ結果、2,250 万円に抑えることができました。

三鷹国際交流協会は、これからも公益財団法人としての社会的責務を果たし、多文化共生社会の実現、地域の国際化の推進のため、「基本方針」に基づいた、さまざまな活動を積極的かつ着実に展開してまいります。

基 本 方 針

三鷹国際交流協会（MISHOP）は、市民ボランティアの参画のもと、地域の国際化を推進するため、

- ◆ 市民と外国籍市民の交流を促進する活動
- ◆ 市民の国際理解を促進する活動
- ◆ 外国籍市民の生活・教育を支援する活動

を積極的に展開します。

また、こうした「交流」「理解」「支援」に向けた活動の基盤として、

- ◆ 多文化共生の拠点化に向けた活動

を着実に推進します。

2010 年 3 月策定

会員の現況

(2018年3月31日現在)

◆ 維持会員の現況

一般会員 431人
学生会員 28人
合計 459人

◆ 賛助会員の現況

17団体 (50音順)

公益財団法人アジア・アフリカ文化財団
学校法人杏林学園
国際基督教大学
酒井薬品株式会社
株式会社修友社
東京井の頭ロータリークラブ
東京三鷹ライオンズクラブ
東京三鷹ロータリークラブ
東京むさし農業協同組合
ブルーマウンテン株式会社
株式会社丸利根アペックス
三鷹商工会
三鷹青年会議所
明星学園高等学校
明治大学附属明治高等学校・明治中学校
立教女学院短期大学
ルーテル学院大学

◆ 協会登録外国籍市民

470人

◆ 年会費

一般会員 3,000円
学生会員 1,000円
賛助会員 50,000円

事業実績

I 地域における国際交流の推進事業（定款第4条第1号関係）

日本人と外国籍市民との交流を通じて、多文化理解の促進と国際化意識の高揚を図った。

1 ジャパニーズ・ラウンジ、イングリッシュ・ラウンジ

日本人と外国籍市民とが日本語または英語で自由に交流する場の提供を、年間を通じて継続して行った。

○ ジャパニーズ・ラウンジ

実施日 毎週火曜日 10:30～12:30、毎週金曜日 14:00～16:00

会場 国際交流センター会議室

○ イングリッシュ・ラウンジ

実施日 毎週火曜日 13:30～15:30

会場 国際交流センター会議室

○ イブニング・ジャパニーズ・ラウンジ（試験的実施）

実施日 第3水曜日 18:00～19:30（6回実施）

会場 国際交流センター会議室

2 ボランティア企画国際交流事業

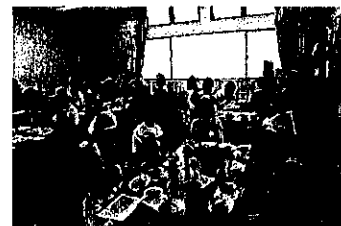
日本文化や世界の料理の紹介、野外での小イベントなどを通じて、日本人と外国籍市民との交流を図った。

○ 世界を食べよう・スペイン

実施日 6月17日（土）

会場 連雀コミュニティ・センター

参加者 28人（日本人24人・外国籍市民4人）



○ 秋の課外ラウンジ「殿ヶ谷戸庭園散策」

実施日 11月28日（火）

場所 都立殿ヶ谷戸庭園

参加者 33人（日本人29人・外国籍市民4人）



○ 世界を食べよう・コロンビア

実施日 2月17日(土)

会場 三鷹市消費者活動センター

参加者 43人(日本人31人・外国籍市民12人)



3 第28回三鷹国際交流フェスティバル

市民に幅広い国際交流の機会を提供するため、第28回三鷹国際交流フェスティバル(MISHOP WORLD2017)を開催した(共催:三鷹青年会議所)。

実施日時 9月24日(日) 10:00~15:30

会場 都立井の頭恩賜公園西園文化交流広場及び
野球場周辺

テーマ 「手をつなごう、世界はひとつ」

来場者 延べ50,000人

後援 三鷹市



4 国際交流ウォークラリー

小グループで市内のコースを巡り、日本人と外国籍市民、外国籍市民同士の交流を深めるため、ウォークラリーを実施した。

実施日時 5月21日(日) 12:00~16:00

コース 都立井の頭恩賜公園~三鷹国際交流協会

参加者 総数114人

ラリー参加者57人(日本人27人、外国籍市民30人)

ボランティア 72人



5 国際交流スキーツアー

青少年層を中心に参加者を募り、スキーを通じて日本人と外国籍市民との交流を図った。

実施日 2月24日(土)~25日(日)

場所 シャトレーズスキーリゾート八ヶ岳
(長野県南佐久郡川上村)

宿泊 三鷹市校外学習施設「川上郷自然の村」

参加者 35人(日本人16人・外国籍市民19人)



INTERNATIONAL EXCHANGE SKI TOUR 2018
Chitose City Youth Center

6 フェアウェルパーティ 2017

年末に1年間の協会の活動を振り返るとともに、日本人会員と外国籍市民との親睦を深めるため、フェアウェルパーティ 2017 を実施した。

MISHOP 設立以来の会員（谷川敦子さん、今井輝己さん、吉野壽夫さん、岩佐園子さん）を表彰

実施日時 12月9日（土） 14:00～16:00

会 場 国際交流センター会議室等

参加者 107人（日本人82人・外国籍市民25人）



II 国際理解の推進事業（定款第4条第2号関係）

世界の国や地域の文化に触れ、理解を深めることにより、日本人と外国籍市民との相互理解の促進を図った。

1 ことばと文化講座

市民が日常生活の中で外国籍市民と交流し、相互理解を図る一助となるよう、外国語の学習と合わせて、その国の社会、歴史などの文化的な背景を学ぶ「ことばと文化講座【韓国コース】」を実施した。

実施日 10月11日～12月13日（毎週水曜日 18:30～20:00、全10回）

会 場 国際交流センター会議室

講 師 姜 勝薫さん（東京女子大学講師）

参加者 14人

2 国際理解講座

市民の国際理解の促進に向け、世界の歴史や文化をテーマに、講演会を2回実施した。

○ 第78回 ユネスコ遺産の今とこれから

実施日 10月21日（土） 14:00～16:00

会 場 三鷹ネットワーク大学

講 師 古田 陽久さん（世界遺産総合研究所所長）

参加者 55人

共 催 三鷹ネットワーク大学



○ 第79回 境界を越えてゆく言葉

～「グローバル化」のなかの文化・言語～

実施日 3月10日（土） 14:00～16:00

会 場 国際交流センター会議室



講師 山口 裕之さん（東京外国語大学大学院教授）

参加者 50人

3 子ども国際理解教室

2017年度は市内の学校からのニーズがなかったので、実施しなかった。

4 子ども世界の文化体験会

世界の伝統文化や音楽などを子ども同士や親子に体験する機会を提供することで、国際交流と多文化理解の促進を図った。

「親子で楽しもう！いっしょに歌おう！ゴスペル」

実施日 8月26日（土） 13:00～15:00

会場 三鷹駅前コミュニティ・センター
地下1階大会議室

出演団体 URUHAMO（ゴスペル音楽グループ）

参加者 76人



Ⅲ 外国籍市民への生活支援活動の推進事業（定款第4条第3号関係）

外国籍市民が、日常生活や学校生活を送るうえで必要な、日本語の習得支援や相談などの事業を行った。

1 日常生活相談

日常的な生活相談や情報提供などを行った。

2 日本語教室

外国籍市民が安心して生活できるよう、また地域コミュニティへの参加の契機となるよう、日常会話の日本語学習を支援することを目的に、「日本語教室」を実施した。

実施日 毎週土曜日 10:00～11:30

会場 国際交流センター会議室

登録外国籍受講者 25人

登録ボランティア 38人

3 外国籍児童・生徒の学校生活支援

(1) 子ども教室

外国籍の児童・生徒などが、楽しく充実した学校生活を送れるよう、生活対応言語を中心とした日本語と、学習思考言語を中心とした教科の習得支援を目的とした、「子ども教室」

を教育委員会や各在籍校と連携して実施した。

実施日 毎週土曜日 10:00～12:00
会 場 女性交流室他
登録児童・生徒 18人
登録ボランティア 21人



(2) 語学サポート

市立小中学校に編入した、日本語が不自由な児童・生徒のため、教育委員会からの要請に応じて有資格のボランティアを派遣し、日本語のサポートを行った。

実施校 4校（小学校4校5人）
時 間 131時間

4 日本語ボランティア講習

協会において日本語支援活動（日本語教室、子ども教室、LLJ）を行っている会員を対象に「学習者のニーズ、レベルにあわせて 何を、どう教えたらいいですか？ 日本語学習支援ボランティアとして求められていること」をテーマに講習会を実施した。

実施日 2月10日（土） 13:30～15:00
会 場 国際交流センター会議室
講 師 ジャン・E・プレゲンスさん
（ルーテル学院大学教授、三鷹国際交流協会
副理事長）

参加者 35人



5 通訳・翻訳ボランティアサービス

三鷹市と協働で実施している通訳・翻訳ボランティアサービス制度について、利用申請の受付と派遣を行った。また、通訳・翻訳ボランティア研修会を実施した。

○ ボランティア登録者数 242人

対応言語 17言語

利用件数 9件（通訳6件・翻訳3件）

参加ボランティア 延べ16人

○ ボランティア研修会

実施日 3月3日（土） 13:30～15:30

会 場 国際交流センター会議室

テーマ 通訳インターアクション再考

—文化の橋渡しのために—

講 師 本郷 好和さん（通訳・コミュニケーション）

参加者 14人

6 災害発生時等の外国籍市民支援対策

災害の発生に備え、MISHOPとして引き続き三鷹市総合防災訓練に参加した。また、前掲の通訳・翻訳ボランティア研修において、伝える工夫を内容とした研修を実施した。

○ MISHOP防災出前講座 9月30日（土） 10:30~12:00 25人

○ 三鷹市総合防災訓練 10月29日（日） 10:00~12:00

○ 中央通りタウンプラザ防災訓練（避難訓練、消火訓練、応急救護訓練）

10月24日（火） 10:30~11:00

1月19日（金） 10:30~11:00

7 LLJ(日本語個人レッスン)活動支援

外国籍市民にマンツーマンで日本語を教える会員グループである「LLJ」(Let's Learn Japanese)の活動を側面的に支援した。

IV 広報事業

協会の活動を広くPRするとともに、市民の国際理解促進に向けた情報提供に努めた。

1 ホームページの運用

ボランティアの協力を得て、日本語・英語・中国語・ハンゲル語の4カ国語対応によりホームページを運用した。

2 会報・ニュースレターの発行

ボランティア会員及び外国籍市民に協会の活動を紹介するため、毎月1回、会報及びニュースレターを発送した。また、協会の活動報告や登録外国籍市民を紹介する「みんなの活動だより」を発行した。（計8回発行、通算57号）

3 三鷹国際交流協会のPR

協会及び協会の活動を広くPRするために、下記の行事に参加をした。

○三鷹の森フェスティバル2017(井の頭恩賜公園100歳記念ウィーク三鷹DAY)

○コミュニティ祭り

○みたか商工まつり

○みたか太陽系ウォーク

V 三鷹国際交流センター等管理運営受託事業（定款第4条第4号関係）

三鷹市から指定管理者として指定を受けている施設の管理業務を行った。

管理施設 三鷹市中央通りタウンプラザ 国際交流センター・女性交流室
協定内容 上記施設に係る使用、貸出及び管理・運營業務
協定期間 2014年4月1日～2019年3月31日

VI 市民の国際活動に対する助成事業

市民の自主的な国際交流活動を財政的に援助し、その活性化を図るため、①NGO活動助成と②ホームステイ助成の2つの助成制度を設けている。

- NGO活動助成 1件
団体 ピナット・ママ友カフェ
活動内容 外国人ママの支援活動
- ホームステイ助成 実績なし

VII その他

1 維持会員報告会（Kick-off Meeting 2017）

実施日 6月24日（土） 14:00～16:00
会場 国際交流センター会議室等
内容 2016年度事業報告、2017年度事業計画、各部会活動報告、定例活動報告、
会員グループ活動報告
那須博前理事に特別感謝状を贈呈
参加者 29人

2 共催事業

- 三鷹市民と東京大学三鷹国際学生宿舎生との集い
共催 東京大学教養学部
実施日時 12月2日（土） 11:00～15:00
会場 東京大学三鷹国際学生宿舎共用棟ホール
- 地球市民講座 「食文化から見つめるイスラムの世界」
共催 三鷹市、三鷹ネットワーク大学
講師 小寺 祐二さん
(認定NPO法人国際連合世界食糧計画WFP協会事業部ゼネラルマネージャー)

実施日時 10月15日(日) 10:00~12:00

会場 三鷹ネットワーク大学

○ 外国人おもてなし語学ボランティア育成講座

共催 東京都

実施日時

・「おもてなし講座」 3時間30分×1回

11月8日(水) 13:30~17:00

・「語学講座(英語)」 2時間×4回

11月15日(水) 13:00~15:00、15:30~17:30

11月22日(水) 13:00~15:00、15:30~17:30

会場 駅前コミュニティ・センター地下1階 大会議室

受講者 36人(応募者81人から抽選)

3 後援事業

○ 日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイダンス(説明会と教育相談)

主催 公益財団法人武蔵野市国際交流協会

実施日 7月9日(日) 13:00~16:30

会場 スイングビル11階

4 協力事業

○ 日米の子どもたちによる国際交流絵画展

主催 友情の桜と緑の会

共催 NPO法人みたか市民協働ネットワーク

実施日 4月14日(金)~5月10日(水)

会場 三鷹国際交流センター

○ みたかわんぱくスポーツDAY2017

主催 三鷹市、三鷹市教育委員会、三鷹青年会議所

実施日時 9月2日(土) 11:30~15:00

会場 味の素スタジアム

5 会員グループ活動

○ LLJ (Let's Learn Japanese) ⇒ 随時活動、マッチングは毎週木曜日

○ 時事問題について語り合う会 ⇒ 毎月第1土曜日

○ EES (Enjoy English Speaking) ⇒ 毎月第1・3・5木曜日

- 時事英語を楽しむ会 ⇒ 毎月第2・4木曜日
- 「タイム」を読む会 ⇒ 毎月第3水曜日
- スタディツアーの会 ⇒ 不定期
- 龍縁会（中国語勉強会） ⇒ 毎週土曜日
- サランバン（ハングル勉強会） ⇒ 毎週水曜日
- Women's Reading Club ⇒ 毎月第1水曜日
- 囲碁の会 ⇒ 毎週木曜日
- 温泉研究会 ⇒ 1月27・28日栃木県高松沢温泉 参加者17人
(協力：イベント部会（青少年）)

6 職場体験等

○ 職場体験の受入

三鷹市立第四中学校	6月6日(火)～8日(木)	2年	2人
三鷹市立第三中学校	10月31日(火)～11月2日(木)	2年	2人
明星学園中学校	11月7日(火)～11日(土)	2年	2人

○ インターンシップの受入

杏林大学	9月4日(月)～9月16日(土)	2年	1人
オークランド工科大学 (ニュージーランド)	12月11日(月)～12月28日(木)	3年	1人

理事会等の開催実績

1 理事会

- (1) 第1回定時理事会 (2017年5月24日 (水) 19:00~19:45)
- 議案第1号 2016年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業報告の承認について
 - 議案第2号 2016年度公益財団法人三鷹国際交流協会決算の承認について
 - 議案第3号 2017年度公益財団法人三鷹国際交流協会補正予算
 - 議案第4号 2017年度第1回定時評議員会の開催について
- (2) 第1回臨時理事会 (2018年1月24日 (水) 19:06~20:17)
- 議案第5号 イラストに係る使用料の請求への対応について
- (3) 第2回定時理事会 (2018年3月6日 (火) 19:02~20:04)
- 議案第6号 職員給与規程の一部改正について
 - 議案第7号 基本財産の取崩し及び公益目的保有財産の減額について
 - 議案第8号 2018年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業計画について
 - 議案第9号 2018年度公益財団法人三鷹国際交流協会予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて
 - 議案第10号 2017年度第1回臨時評議員会の開催について
- (4) 第2回臨時理事会 (2018年3月27日 (火) 19:00~19:37)
- 議案第11号 理事の職務権限規程の一部改正について
 - 議案第12号 副理事長の選定について
 - 議案第13号 副理事長の選定について
 - 議案第14号 副理事長の順序の承認について
 - 議案第15号 常務理事の選定について
 - 議案第16号 処務規程の一部改正について
 - 議案第17号 理事会運営規程の一部改正について
 - 議案第18号 経営会議規程の一部改正について

2 評議員会

(1) 第1回定時評議員会（2017年6月15日（木） 19:03～19:48）

- 議案第1号 評議員の選任について
- 議案第2号 2016年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業報告及び決算の承認について
- 議案第3号 2017年度公益財団法人三鷹国際交流協会補正予算

(2) 第1回臨時評議員会（2018年3月19日（月） 19:00～19:52）

- 議案第4号 評議員会議長の互選について
- 議案第5号 評議員の選任について
- 議案第6号 公益財団法人三鷹国際交流協会定款の一部変更について
- 議案第7号 評議員会運営規程の一部改正について
- 議案第8号 役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について
- 議案第9号 基本財産の取崩し及び公益目的保有財産の減額について
- 議案第10号 2018年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業計画について
- 議案第11号 2018年度公益財団法人三鷹国際交流協会予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて

3 監査

- ・ 2017年5月11日（木） 14:00～15:30
- ・ 2016年度公益財団法人三鷹国際交流協会事業報告書、決算書及び理事の業務執行についての監査
- ・ 監査結果 適正と認める

4 経営会議

- 第1回 5月10日（水）
- 第2回 7月12日（水）
- 第3回 9月13日（水）
- 第4回 11月7日（火）

5 各部会等活動報告

- | | |
|------------------|----------------|
| (1) 経営会議 | 5回 |
| (2) イベント部会（一般） | 6回 |
| (3) イベント部会（青少年） | 7回 |
| (4) 多文化教養部会 | 5回 |
| (5) サポート・サービス部会 | 4回 |
| (6) 広報部会 | 2回 |
| (7) フェスティバル実行委員会 | 6回（事後検証1回を含む。） |

役員体制 (2018年3月31日現在)

【理事】 16人

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	河村 孝	理事	鈴木 尚史
常務理事	前田 真紀子	理事	土屋 宏
理事	安藤 興彦	理事	埴村 貴志
理事	石井 章夫	理事	ジャン・E・プレゲンズ
理事	石井 義之	理事	本郷 好和
理事	伊藤 一美	理事	クリストファー・ボンディー
理事	川島 鋼太郎	理事	森田 義一
理事	坂本 ロビン	理事	馬男木 賢一

【監事】 2人

役職名	氏名	役職名	氏名
監事	佐藤 文典	監事	星 雅典

【評議員】 17人

役職名	氏名	役職名	氏名
評議員	山田 優子	評議員	オラー チャバ
評議員	渥美 典尚	評議員	酒井 裕央
評議員	伊勢 誠	評議員	友松 俊也
評議員	森田 雅洋	評議員	師子角 晋也
評議員	高谷 真一朗	評議員	鈴木 紀子
評議員	榎本 宏太郎	評議員	田村 功
評議員	大倉 あき子	評議員	島津 敏雄
評議員	後藤 貴光	評議員	古閑 せい子
評議員	門田 康一		

決 算 書

貸借対照表 (2018年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,948,090	3,753,071	1,195,019
未収金	150,000	150,000	0
流動資産合計	5,098,090	3,903,071	1,195,019
2 固定資産			
(1) 基本財産			
有価証券	349,997,083	349,994,583	2,500
現金預金	70,002,917	92,505,417	△22,502,500
基本財産合計	420,000,000	442,500,000	△22,500,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	11,708,000	10,870,000	838,000
特定資産合計	11,708,000	10,870,000	838,000
固定資産合計	431,708,000	453,370,000	△21,662,000
資産合計	436,806,090	457,273,071	△20,466,981
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,291,952	1,970,222	321,730
預り金	977,232	378,100	599,132
流動負債合計	3,269,184	2,348,322	920,862
2 固定負債			
退職給付引当金	11,708,000	10,870,000	838,000
固定負債合計	11,708,000	10,870,000	838,000
負債合計	14,977,184	13,218,322	1,758,862
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	420,000,000	442,500,000	△22,500,000
(うち基本財産への充当額)	(420,000,000)	(442,500,000)	(△22,500,000)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	1,828,906	1,554,749	274,157
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	421,828,906	444,054,749	△22,225,843
負債及び正味財産合計	436,806,090	457,273,071	△20,466,981

正味財産増減計算書 (2017年4月1日から2018年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,973,806	4,053,051	△79,245
特定資産運用益	1,060	12,801	△11,741
受取会費	2,031,500	2,078,500	△47,000
事業収益	1,542,500	889,800	652,700
受託事業収益	4,008,873	4,006,520	2,353
受取補助金等	15,293,086	9,221,968	6,071,118
雑収益	23,606	25,702	△2,096
経常収益計 (ア)	26,874,431	20,288,342	6,586,089
(2) 経常費用			
事業費	33,824,314	32,040,589	1,783,725
給料手当	11,669,404	11,297,711	371,693
契約職員報酬	0	2,639,811	△2,639,811
退職給付費用	670,400	503,200	167,200
福利厚生費	2,202,312	2,224,549	△22,237
旅費交通費	12,492	21,167	△8,675
通信運搬費	999,360	1,043,574	△44,214
賃金	1,712,595	0	1,712,595
消耗品費	911,606	993,588	△81,982
修繕費	246,240	273,456	△27,216
印刷製本費	228,636	229,176	△540
光熱水費	1,382,672	1,380,284	2,388
賃借料・使用料	2,995,324	1,256,788	1,738,536
保険料	313,186	298,218	14,968
諸謝金	893,312	599,767	293,545
支払助成金	16,300	0	16,300
委託費	9,570,475	9,279,300	291,175
管理費	15,275,960	9,191,425	6,084,535
役員報酬	11,061,748	5,905,750	5,155,998
給料手当	1,172,634	1,131,554	41,080
退職給付費用	167,600	125,800	41,800
福利厚生費	1,587,365	1,051,119	536,246
会議費	33,660	33,000	660
通信運搬費	54,391	61,289	△6,898
消耗品費	88,923	91,749	△2,826
修繕費	61,560	68,364	△6,804
光熱水費	72,597	72,590	7
賃借料・使用料	463,920	244,939	218,981
租税公課	7,500	27,000	△19,500
支払負担金	77,100	58,100	19,000
支払手数料	8,150	13,720	△5,570
委託費	402,812	286,451	116,361
雑費	16,000	20,000	△4,000
経常費用計 (イ)	49,100,274	41,232,014	7,868,260
当期経常増減額 (ウ) = (ア) - (イ)	△22,225,843	△20,943,672	△1,282,171

科 目		当年度	前年度	増減
2	経常外増減の部			
	(1) 経常外収益			
	指定正味財産からの振替額	22,500,000	20,500,000	2,000,000
	経常外収益計	22,500,000	20,500,000	2,000,000
	(2) 経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額 (エ)	22,500,000	20,500,000	2,000,000
	当期一般正味財産増減額 (オ) = (ウ) + (エ)	274,157	△443,672	717,829
	一般正味財産期首残高 (カ)	1,554,749	1,998,421	△443,672
	一般正味財産期末残高 (キ) = (オ) + (カ)	1,828,906	1,554,749	274,157
II	指定正味財産増減の部			
	一般正味財産への振替額	△22,500,000	△20,500,000	△2,000,000
	当期指定正味財産増減額 (ク)	△22,500,000	△20,500,000	△2,000,000
	指定正味財産期首残高 (ケ)	442,500,000	463,000,000	△20,500,000
	指定正味財産期末残高 (コ) = (ク) + (ケ)	420,000,000	442,500,000	△22,500,000
III	正味財産期末残高 (サ) = (キ) + (コ)	421,828,906	444,054,749	△22,225,843

正味財産増減計算書内訳表 (2017年4月1日から2018年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	3,973,806	0	0	3,973,806
特定資産運用益	1,060	0	0	1,060
受取会費	2,031,500	0	0	2,031,500
事業収益	1,542,500	0	0	1,542,500
受託事業収益	2,723,869	1,285,004	0	4,008,873
受取補助金等	0	17,126	15,275,960	15,293,086
雑収益	23,606	0	0	23,606
経常収益計(ア)	10,296,341	1,302,130	15,275,960	26,874,431
(2) 経常費用				
事業費	32,522,184	1,302,130	0	33,824,314
給料手当	11,669,404	0	0	11,669,404
退職給付費用	670,400	0	0	670,400
福利厚生費	2,202,312	0	0	2,202,312
旅費交通費	12,492	0	0	12,492
通信運搬費	999,360	0	0	999,360
賃金	1,695,469	17,126	0	1,712,595
消耗品費	911,606	0	0	911,606
修繕費	246,240	0	0	246,240
印刷製本費	228,636	0	0	228,636
光熱水費	1,018,941	363,731	0	1,382,672
賃借料・使用料	2,995,324	0	0	2,995,324
保険料	313,186	0	0	313,186
諸謝金	893,312	0	0	893,312
支払助成金	16,300	0	0	16,300
委託費	8,649,202	921,273	0	9,570,475
管理費	0	0	15,275,960	15,275,960
役員報酬	0	0	11,061,748	11,061,748
給料手当	0	0	1,172,634	1,172,634
退職給付費用	0	0	167,600	167,600
福利厚生費	0	0	1,587,365	1,587,365
会議費	0	0	33,660	33,660
通信運搬費	0	0	54,391	54,391
消耗品費	0	0	88,923	88,923
修繕費	0	0	61,560	61,560
光熱水費	0	0	72,597	72,597
賃借料・使用料	0	0	463,920	463,920
租税公課	0	0	7,500	7,500
支払負担金	0	0	77,100	77,100
支払手数料	0	0	8,150	8,150
委託費	0	0	402,812	402,812
雑費	0	0	16,000	16,000
経常費用計(イ)	32,522,184	1,302,130	15,275,960	49,100,274
当期経常増減額(ウ) = (ア) - (イ)	△22,225,843	0	0	△22,225,843

科 目		公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
2	経常外増減の部				
	(1) 経常外収益				
	指定正味財産からの振替額	22,500,000	0	0	22,500,000
	経常外収益計	22,500,000	0	0	22,500,000
	(2) 経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	0
	当期経常外増減額 (エ)	22,500,000	0	0	22,500,000
	当期一般正味財産増減額 (オ) = (ウ) + (エ)	274,157	0	0	274,157
	一般正味財産期首残高 (カ)	1,554,749	0	0	1,554,749
	一般正味財産期末残高 (キ) = (オ) + (カ)	1,828,906	0	0	1,828,906
II	指定正味財産増減の部				
	一般正味財産への振替額	△22,500,000	0	0	△22,500,000
	当期指定正味財産増減額 (ク)	△22,500,000	0	0	△22,500,000
	指定正味財産期首残高 (ケ)	442,500,000	0	0	442,500,000
	指定正味財産期末残高 (コ) = (ク) + (ケ)	420,000,000	0	0	420,000,000
III	正味財産期末残高 (サ) = (キ) + (コ)	421,828,906	0	0	421,828,906

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券のみであり、原価法及び償却原価法（定額法）による。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、職員の期末自己都合退職の要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
満期保有目的の債券	349,994,583	2,500	0	349,997,083
普通預金	5,417	0	2,500	2,917
定期預金	92,500,000	0	22,500,000	70,000,000
小 計	442,500,000	2,500	22,502,500	420,000,000
特定資産				
財政調整資金	0	1,554,749	1,554,749	0
退職給付引当資産	10,870,000	838,000	0	11,708,000
小 計	10,870,000	2,392,749	1,554,749	11,708,000
合 計	453,370,000	2,395,249	24,057,249	431,708,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
満期保有目的の債券	349,997,083	349,997,083	—	—
普通預金	2,917	2,917	—	—
定期預金	70,000,000	70,000,000	—	—
小 計	420,000,000	420,000,000	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	11,708,000	—	—	11,708,000
小 計	11,708,000	—	—	11,708,000
合 計	431,708,000	420,000,000	—	11,708,000

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
ユーロ円債（ノルウェー地方金融公社）	100,000,000	95,987,200	△4,012,800
共同発行市場公募地方債 74回	200,000,000	203,569,000	3,569,000
共同発行市場公募地方債 75回	49,997,083	51,010,000	1,012,917
合 計	349,997,083	350,566,200	569,117

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
三鷹国際交流協会運営費補助金	三鷹市	0	15,293,086	15,293,086	0	—

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常外収益への振替額	
基本財産取崩しによる振替額	22,500,000
合 計	22,500,000

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2 引当金の明細

引当金の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

財産目録（2018年3月31日現在）

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	預金	普通預金 株式会社みずほ銀行三鷹支店	運転資金として	4,948,090	
	未収金	三鷹市	2017年度小中学生児童生徒日本語支援事業業務 2017年度通訳翻訳ボランティア事業	100,000 50,000	
	流動資産合計			5,098,090	
(固定資産)	基本財産	ユーロ円債（ノルウェー地方金融公社） 岡三証券株式会社	運用益を公益目的事業に使用するための資産	100,000,000	
		共同発行市場公募地方債 第74回 みずほ証券株式会社 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	運用益を公益目的事業に使用するための資産	200,000,000	
		共同発行市場公募地方債 第75回 みずほ証券株式会社	運用益を公益目的事業に使用するための資産	49,997,083	
	特定資産	退職給付引当資産	普通預金 株式会社みずほ銀行三鷹支店	運用益を公益目的事業に使用するための資産	2,917
			定期預金 株式会社みずほ銀行三鷹支店	運用益を公益目的事業に使用するための資産	40,000,000
			定期貯金 東京むさし農業協同組合三鷹駅前支店	運用益を公益目的事業に使用するための資産	30,000,000
			定期貯金 東京むさし農業協同組合三鷹駅前支店	退職金の支払い財源として積み立てている資産	11,708,000
固定資産合計			431,708,000		
資産合計			436,806,090		
(流動負債)	未払金	三鷹市	三鷹国際交流協会運営費補助金返還金	1,009,314	
		三鷹市	三鷹国際交流センター等指定管理料返還金	476,127	
		(その他27件)		806,511	
	預り金		源泉所得税等預り金	977,232	
流動負債合計			3,269,184		
(固定負債)	退職給付引当金	職員	退職金の支払いに備えたもの	11,708,000	
固定負債合計			11,708,000		
負債合計			14,977,184		
正味財産			421,828,906		

監 査 報 告 書

公益財団法人三鷹国際交流協会

理事長 河 村 孝 様


私たち監事は、2017年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び関係書類をもとに会計監査を行いました。また、業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務監査を行いました。

その結果、上記関係書類は、会計帳簿の金額と一致し、協会の収支及び財産状況を適正に表示していること、業務の内容についても事業報告書のとおり適正に執行されていること、理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないこと、以上についてこれを認めます。

2018年5月10日

公益財団法人三鷹国際交流協会

監事

佐藤 文典 

監事

星 雅典 

公益財団法人三鷹国際交流協会

住 所 東京都三鷹市下連雀三丁目 30 番 12 号
T E L 0422-43-7812
F A X 0422-43-9966
E - m a i l mishop@mishop.jp
U R L <http://www.mishop.jp/>